

[招待講演] 情報処理学会 CS 領域功績賞受賞記念講演 Computing as a Science を担うデータベース研究

北川 博之 筑波大学
Hiroyuki Kitagawa University of Tsukuba

概要 : Jim Gray により提唱された「第4のパラダイム」は, Science におけるデータ駆動の研究パラダイムを表すものとして広く知られ, 今日のビッグデータや eScience の礎となっている. 一方, Computer Science (より広い意味の語としては Computing) は, その黎明期においては真の Science と呼ぶに値しないという批判も受けたが, これまでの様々な概念, 方法論, 技術, 応用等の蓄積や体系化を経て, 今日では十分に Science としての条件を満たす学問領域に発展したとの認識が定着しつつある. 本講演では, Computing は何故 Science たり得るのかという Peter Denning らの議論を踏まえ, Science としての Computing を考える上でデータベース研究が担う重要な役割について述べると共に, その文脈における講演者のこれまでの研究アプローチについて概観する.